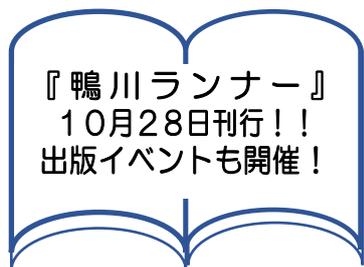


(広報資料)

京都文学賞

Kyoto Literature Award



令和3年10月20日
京都市文化市民局
京都文学賞実行委員会

担当：文化芸術都市推進室文化芸術企画課
電話：366-0033

第2回京都文学賞 一般・海外部門 最優秀賞受賞作 『鴨川ランナー』

10月28日に刊行決定！出版イベントも開催！！

京都市では、文学の更なる振興や「文化都市・京都」の発信等に寄与するため、令和元年度から「京都文学賞」を実施しています。

この度、第2回京都文学賞の応募総数331作品の中から、一般・海外部門の両部門で最優秀賞を受賞した『鴨川ランナー』（グレゴリー・ケズナジャット著）が、協力出版社である講談社から10月28日に刊行され、同月31日に出版イベントが開催されますので、下記のとおりお知らせします。

記

1 書籍刊行について

講談社から
10月28日刊行！



書名 『鴨川ランナー』
作者 グレゴリー・ケズナジャット
出版社 講談社、定価1,500円（税別）
刊行日 令和3年10月28日（木）

<帯コメントから>

「異文化間の軋轢を、これまで誰も見つけることのできなかつたことばを駆使し、真正面から、描ききった、超一級の青春小説。読み終え、まったくあたらしい文学がひらかれた、と思った。大興奮だった。」

——いしいしんじ（最終選考委員）

京都文学賞
受賞作
講談社

「異文化間の軋轢を、これまで誰も見つけることのできなかつたことばを駆使し、真正面から、描ききった、超一級の青春小説。読み終え、まったくあたらしい文学がひらかれた、と思った。大興奮だった。」
——いしいしんじ（最終選考委員）
様々なあわいで生きる
全ての人へ贈る——。
日本語を母語と
しない著者が紡ぐ
新しい感性による
越境文学。

<グレゴリー・ケズナジャット氏のプロフィール>

1984年、アメリカ合衆国生まれ。2007年、クレムソン大学を卒業後、同志社大学に留学。2017年、同志社大学大学院文学研究科国文学専攻博士後期課程修了。現在は法政大学のグローバル教養学部准教授。

2021年、『鴨川ランナー』で第2回京都文学賞一般・海外部門最優秀賞受賞。



2 出版イベントについて

(1) 概要

第2回京都文学賞一般・海外部門で最優秀賞を受賞されたグレゴリー・ケズナジャット氏を迎え、受賞作『鴨川ランナー』（講談社）の出版イベントを開催します。

当日は、ケズナジャット氏による店頭サイン会を開催し、本作についてのお話を伺います。

(2) 開催日時

- 令和3年10月31日（日）午後1時から
大垣書店 京都本店 特設スペース（京都経済センター「SUINA 室町」1階）
- 上記開催後、同日午後2時から
ふたば書房 御池ゼスト店 特設スペース（京都市役所前駅下車 ZEST 御池内）